

らいおん組、里芋の収穫、 芋煮会に参加しました！

先日、らいおん組は春に植えた里芋を自分たちで収穫し、その里芋を使って、小山先生と一緒に芋煮会に参加しました。

保育園で収穫することが出来た里芋は、数えてみると100個以上もあり、子どもたちもとても喜んでいました。なかには、面白い形の里芋やキャラクターにそっくりな里芋もありました。

芋煮会当日、まず里芋を給食室でふかして貰ったものを、衣かつぎいただきました。里芋そのものの味がよくわかったようです。また芋煮と一緒に食べるお米には、らいおん組で育て、収穫したお米を入れ、こんにやくちぎりもして準備万端。

給食室の先生方が普段作って下さるご飯も毎日おいしく頂いています。いつもとは違う調味料や食材を入れる芋煮はとてもおいしかったようで、子どもたちはよくおかわりをしていたようです。

たくさん食べて、満足そうならいおん組でした！



ぞう組 きりん組 どんぐり団子作り！

先日、小山先生が来てくださり、ぞう組、きりん組は2日間に渡り、どんぐり団子作りに参加しました。1日目は、どんぐりの皮むきと湯こぼし。どんぐりを事前に水につけていたので、とても柔らかくなっており、子どもたちの手でも簡単にむくことができていました。

また、どんぐりの実のにおいを嗅いだり、皮の匂い、感触も手に触れて感じてみました。

2日目は子どもたちは、すり鉢でつぶす工程、きりん組はどんぐりを丸める工程にも参加しました。1日目に子どもたちが剥いたどんぐりを、マッシャーとすり鉢ですりつぶし、そこへ片栗粉、甜菜糖を混ぜ丸めました。

子どもたちが実際にどんぐり団子を口にすることは出来なかったですが、匂いを嗅いだり、実際に手にとり丸めたりすることで、どんぐり団子の作り方を体験しました。

当日、おやつの時間におはぎを味わいましたよ！とても貴重な自然・食育体験をすることができました。

